

郵便物認可

PF1と桜島架橋

非営利活動法人 日本PFI協会



PF1の橋梁への導入を講義する植田専務理事(鹿屋市の大黒グラウンドホテル)

PF1と桜島架橋講演会(日本PFI協会・鹿屋経済同友クラブ共催)は24日、鹿屋市のかのや大黒グラウンドホテルで開き、参加した約200人の会員ら

PF1の活用を学ぶと共演会(日本PFI協会・鹿屋経済同友クラブ共催)は24日、鹿屋市のかのや大黒グラウンドホテルで開き、参加した約200人の会員ら

PF1の活用を学ぶと共演会(日本PFI協会・鹿屋経済同友クラブ共催)は24日、鹿屋市のかのや大黒グラウンドホテルで開き、参加した約200人の会員ら

PF1の活用を学ぶと共演会(日本PFI協会・鹿屋経済同友クラブ共催)は24日、鹿屋市のかのや大黒グラウンドホテルで開き、参加した約200人の会員ら



資格取得を目指し、実技試験を受ける参加者(加治木町加音ホール近くの沿道で)



上山一吉新理事長

新理事長に上山氏

県リサイクル事業協組総会

第11回通常総会



新年度事業計画などを決めた総会(鹿児島市のベイサイドガーデンで)

は25日、鹿児島市のベイサイドガーデンで第11回通常総会を開き、産業廃棄物の一層の適正処理に努めることなどを基本方針とする14年度事業計画を決めたほか、任期満了に伴う役員改選では、新理事長に上山一吉氏(上山建設)を選出した。

総会では、初めに小島会長が「業界を取り巻く環境は一段と厳しさを増しており、廃棄物の処理に関する法律は厳しい方向に改善・強化されています。その中において、当組合は収集運搬、建設工事など新たな事業に取り組んでいきます。今後

組織の強化を図りながら業績向上のために組合員一丸となって事業推進に努めていきたいと思います。本日は慎重審議をお願いしたい」と挨拶。続いて、富迫茂氏(株)を議長に選出し、議事に入り、13年度事業・決算報告、14年度事業計画・収支予算案などを審議。全て原案通り可決承認したほか、任期満了に伴う役員改選では、新理事長に上山一吉氏を選出した。

- 新年度事業計画は、①組合組織の充実②組合・会員間の情報提供③収集運搬の運営④建設業の認可⑤官公需共同受注体制基盤整備の推進⑥施設管理の充実⑦会員の拡大
- 新役員は次の通り。理事長 上山一吉(株)副理事長 小島安範(株)理事 木落貞徳(株)木落貞徳(株)羽月信雄(南三落建設) 羽月信雄(南三落建設) 新谷政昭(株)加



待望の優勝を喜ぶ内倉さん(松元町の鹿児島ガーデンゴルフ倶楽部で)

内倉さん(日本乾溜工業)が優勝。全国特定法面保護協会(員外・組合工場長)小濱賢一(員外)▽監事(株)大城健彦(協和機材)瀬戸利孝(協和機材)森田五男(株)森田産業(株)濱賢一(員外)▽監事

法面3団体合同ゴルフ。内倉さん(日本乾溜工業)が優勝。全国特定法面保護協会(員外・組合工場長)小濱賢一(員外)▽監事(株)大城健彦(協和機材)瀬戸利孝(協和機材)森田五男(株)森田産業(株)濱賢一(員外)▽監事

日造協支部。県内外から受講資格者約70人が参加し、資格取得を目指して剪定に係る講習、学科・実技試験を受けた。

同試験は、剪定基準を明確にし、技術力向上を目的として、11年に「街路樹剪定士認定制度」を発足。同協会が行う資格試験に合格すると「街路樹剪定士」の認定を受けられるもので、今回、初めて本県で開催された。

最終日の25日は、午前9時前に加音ホール近くの沿道に集合。ナンキハゼ、タブノキ、クスノキ等の実習木を用いて、剪定の実行能力、安全管理等の実技試験が実施された。実技中、5人の街路樹剪定士指導員が、統一美や作業時の安全管理、基本に沿った剪定がなされているかを審査した。

九州電力鹿児島支店

天文館電車を清掃

九州電力(株)鹿児島支店(小田原智一支店長)は25日、鹿児島市の天文館電車で清掃活動を実施し、同支店配電部の職員ら約30人が地域への感謝活動として空き缶拾いや落書き落としを行った。

参加者らは、4班に分かれて植樹帯や交差点付近に捨てられた空き缶やペットボトル、ビニール袋、吸い殻など分別しながら拾い集めたほか、通行人に配慮しながら地中配電機器(開閉器塔など)にマジックやペンキで書かれた落書きをシンナーできれいに落としていた。